



# WEEKLY REPORT

## 高山中央ロータリークラブ

2024～2025 年度 高山中央 RC 会長テーマ

美しい調和 「beautiful harmony」



◆会長 堀口 裕之 ◆幹事 高橋 厚生 ◆会報委員長 中屋 出 ◆会報担当 和田 良博

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30~

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1370 回	53 名	53 名	45 名	—	84.91%
前々回 1368 回	53 名	53 名	43 名	0 名	81.13%

### ●点 鐘

### ●ロータリーソング

それでこそロータリー

### ●四つのテスト

### ●ゲストおよびビジターの紹介

### ●会長の時間

会長 堀口 裕之

本日は会報/雑誌委員会担当例会で「ロータリーの友」について中屋委員長より卓話をしていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

9月のロータリー特別月間テーマは基本的教育と識字率向上月間に加え日本独自の月間テーマとしてロータリーの友月間が設定されています。ロータリーの友についてはこの後の例会プログラムで掘り下げるとして、今日の会長の時間は基本的教育と識字率向上についてお話ししたいと思います。



世界には読み書きのできない15歳以上の人々の数は約7億7500万人。これは全世界の成人17%にあたります。しかも学校に通っていない子どもは世界に6700万人いると言われていています。地域社会が自力で学校を支え教育における差別を減らし、識字率を高められるよう支援することをRIは求めています。

国家百年の計は教育にありと申します。人材育成こそ国家の要であり、また100年後の日本を支える人物をつくるために長期的視点で人を育てることの大切さを説いた名言です。

江戸時代末期、吉田松陰先生が教えた松下村塾(しょうかそんじゅく)では日本の初代内閣総理大臣伊藤博文や高杉晋作、久坂玄瑞など、幕末から明治にかけて国の基礎を築いた多くの人々が育っています。まさに「国家百年の計は教育にあり」を実行した吉田松陰先生ですが松下村塾がすごいのは武

士が特権階級であったころ身分に関係なくだれでも学べる場であったこと、そして地元出身の比率が圧倒的に高かったことです。すなわち東京大学に日本全国から優秀な人々を集め教育を施し日本を支える人物を作ったのではないということです。では吉田松陰は一体何を教えていたのでしょうか?吉田松陰は多くの教えを要約して「3つのことを大事にせよ」と言われました。「立志(りっし)」「択交(たくこう)」「読書」現代風に言えば「志をもて、良き友とそのために行動せよ、本を読め」と言ったところでしょうか、「立志」とは「志を立てて万事の源となす」からきています。志を立てることからすべてがはじまるという意味です。高山中央ロータリークラブは9/5(木)の荘川中学校での「出前講座」と10/2(水)の中山中学校「出前講座」を予定しております。地域の青少年育成のため中学生の子どもたちにはじまりとなる「志」を抱いてもらえるように自身の職業(志)について熱く語り、職業奉仕を実践してまいりたいと思います。

### ●幹事報告

幹事代理 熊崎 元康

◎RI本部より

・ザ・ロータリアン誌

○米山梅吉記念館より

・館報 秋号

○高山ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

9月19日(木)休会 定款により

9月26日(木)高山3RC合同ガバナー公式訪問  
例会 ひだホテルプラザ

○高山西ロータリークラブより

・濃飛グループ インターシティミーティング  
開催のご案内

日時：11月9日（土）10：30～15：00

会場：高山グリーンホテル

・例会変更のお知らせ

9月13日（金）19日（木）出前講座 宮中学校

9月20日（金）休会 定款により

9月27日（金）⇒26日（木）

高山3RC合同ガバナー公式訪問例会

ひだホテル

## ●会報/雑誌委員会 委員長 中屋 出

9月は「ロータリーの友月間」です。国際ロータリー（RI）理事会が2015-16年度から特別月間を大きく変更したことに伴い、従来4月に設定されていた雑誌月間はなくなりました。そこでロータリーの友委員会・理事会の決定で、9月を「ロータリーの友月間」として新設しました。日本独自の特別月間として、『友』を推進し、『友』の利用法について話し合います。



基本的にはロータリアンのための機関・情報誌です。横組みのページには、RIの指定記事、ロータリーの特別月間の関連記事、特集、地区やクラブの活動などを掲載しています。縦組みのページにはロータリアン個人としての意見や経験談、エッセー、俳句や短歌・川柳の投稿、講演録などを掲載しています。会員歴の浅い方や、ロータリアン以外の方がお読みになっても、ロータリーの理念や活動がお分かりいただけるよう編集しています。同時に、生活に役立つ情報、社会の話題を取り上げることで、内容の充実を図っています。

高山中央ロータリークラブのアンケート結果です。ご協力をいただきありがとうございました。MYROTARYの登録率は昨年と比較しますと、おおよそ10%登録者が増えました。アンケート結果から見えてくることは、自分自身が登録しているかどうか不明な方が見えます。特に登録していると思っていて、来ていないケースもありますので、事務所に確認をしていただけるとすぐに分かります。

『ロータリーの友』については昨年と同様に、お気に入り部分や例会時に読む方がほとんどでした。その中で当クラブの方がお気に入りのコーナーを9月号の『ロータリーの友』の中から紹介いたします。またロータリーの友が発行している手引書の内容を抜粋して紹介いたします。『ロータリーの友』は「ロータリーの目的」を推進し、ロータリアンの親睦を育むお手伝いをしますので、ぜひ参考にしてください。

先日東京に行く予定がありましたので、ロータリーの友編集部を訪ねてきました。編集長の野崎

恭子さんから事務所の案内や『ロータリーの友』についてたくさんのお話をさせていただきました。月に1回でいいので『ロータリーの友』を例会で紹介してくださいとのことでした。また2022年8月号の「ROTARY AT WORK」以降に高山中央クラブの記事を掲載出来ていないので、ぜひ投稿くださいとメッセージをいただきました。

『ロータリーの友』を皆さんのロータリー活動の参考にしていただければ幸いです。

## <9月のお祝い>

### <会員誕生日>

下田 徳彦	S 4 2 年	9 月 4 日
中田 一男	S 2 3 年	9 月 9 日
平林 英一	S 2 6 年	9 月 1 6 日
内田 茂	S 2 6 年	9 月 2 1 日
三枝 祥一	S 2 5 年	9 月 2 5 日

### <夫人誕生日>

中屋 出	千恵子	9 月 1 4 日
足立 常孝	加代子	9 月 1 5 日

### <結婚記念日>

西田 智	H 9 年	9 月 2 0 日
都竹 太志	H 1 5 年	9 月 2 1 日
高木 純	S 6 1 年	9 月 2 7 日



## <ニコニコ BOX>

本日、会報/雑誌委員会の担当例会、よろしくお願い致します。先日、闇をジョギングしていたところ、出合頭に犬にお尻をかまれました。皆さんも気を付けて下さい。 中屋 出

先日、メンバーの何人かで初めて名古屋競馬場に行って来ました。ベテランの龍土師匠より教えを頂きながら、結果的にはAIを利用して少し勝たせて頂きましたのでその一部をニコニコへ。 伊藤 正隆

すいませんが、本日早退させていただきます。

小出 貴博